

インフラDXの普及促進に向け勉強会を実施

R4.1.12

豊岡河川国道事務所

豊岡河川国道事務所はi-Constructionの取組をリードするモデル事務所となっており、積極的に取り組んでいるところです。

先般、i-Constructionをより深化させるため、インフラDXを推進しており、その普及促進を目的に地元企業・地方自治体職員等を対象にした勉強会を実施しました。インフラDXに関する基礎知識と活用事例の他に、発注者・施工者・設計者それぞれに分かれ、より専門的で実用的な知識を得られるよう情報提供を行いました。

[日時] 令和3年12月22日(水) 13:00~17:00

[会場] 但馬地域地場産業振興センター(じばさん)

[参加人数] 162名

[参加者] 地元企業(兵庫県建設業協会但馬支部会員、兵庫県測量設計業協会会員)、地方自治体職員、工事・業務受注業者、事務所職員

勉強会の状況



対象者別の講演

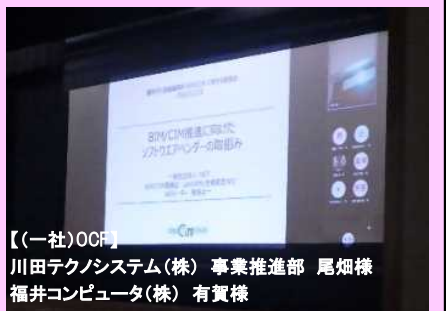


豊丹電事業対策官

発注者



(株)オーシスマップ 営業部 上垣様
測量・設計コンサルタント



【(一社)OCF】
川田テクノシステム(株) 事業推進部 尾畑様
福井コンピュータ(株) 有賀様

施工者

webによる講演

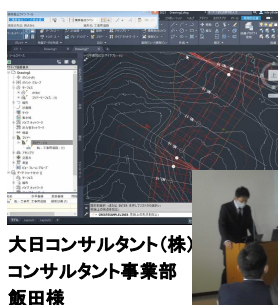
インフラ分野のDXの概要

DX = デジタル・トランスフォーメーション
digital transformation
デジタル化の推進が人々の生活をよりよく変革する

技術管理課 栗間課長補佐

インフラDXセンター・榎本総括技術情報管理官

様々な講演者



★参加者のアンケート結果★

- ・とても参考になった。具体的な説明で理解しやすかった。
- ・対象者別の講演はとても良かった。もっと対象者別の講演に時間をとって、深掘りした内容を教えて欲しい。
- ・課題点、問題点も講演して欲しい。



【問い合わせ先】

近畿地方整備局 豊岡河川国道事務所 工務第二課(事業対策官・設計係長)
〒668-0025 兵庫県豊岡市幸町10-3 TEL 0796-22-3126(代表)

